

4.雑誌

「National geographic」「Newton」—中学校・高等学校図書館所蔵
 「月刊ポプラディア」—現在は休刊していますが、中学校・高等学校
 図書館にバックナンバーがあります。
 「新しい算数研究」「数理科学」—大学図書館所蔵

5.インターネット

和から株式会社 HP>マスログ>歴史に残る人たち
<https://wakara.co.jp/mathlog-cat/greatman>
 クリエイターのための情報サイト SeleQt>話題>
 知っておきたい! 偉大なる数学者たち、歴史に残るトップ 16
<https://www.select.net/topic/top-10-famous-and-greatest-mathematicians/>
 キャリアガーデン>数学者の仕事>コラム>
 数学者で有名な人は? 歴史的な天才数学者や日本の数学者も紹介
<https://careergarden.jp/suugakusha/yuumei/>
 国際数学連合 IMU 公式 HP(英語)>IMU Awards>Fields Medal
<https://www.mathunion.org/imu-awards/fields-medal>
 アーベル賞公式 HP (英語)
<https://abelprize.no/>
 *自分で他のサイトを探すときは・・・
 サイト名、作成者を確認し、信頼できる情報かどうか確かめましょう。
 インターネットの情報はすぐ変更されてしまうので、見た日付もメモしましょう。

6.利用できる他の図書館

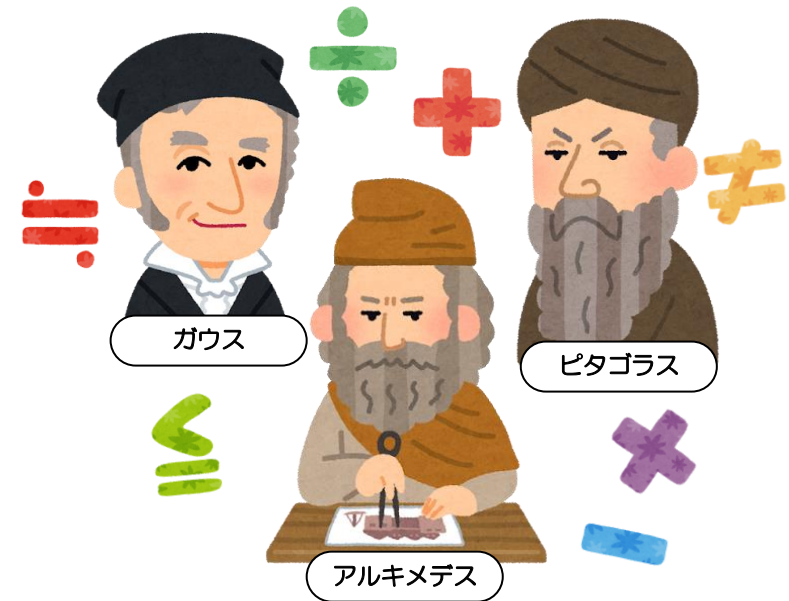
近くの公共図書館も活用しましょう。利用したい図書館のホームページを探し、蔵書を事前にチェックしたり、利用時間や利用方法なども調べておくともスムーズに利用できます。

愛知県図書館 <https://www.aichi-pref-library.jp/>
 →「県内横断検索あいぞうくん」で愛知県内の公共図書館の蔵書を
 一括して検索できます。
 国立国会図書館 <https://www.ndl.go.jp/>

最後に・・・
 このパスファインダーに載せた情報は、ほんの一例です。自分でも色々な情報の検索方法を考えて、もっと多くの情報を集めてみましょう。
 でも、一人で探すのに行き詰ったら、いつでも図書館のカウンターに相談にきてくださいね。

2年生 2024年度 第2クール【数学】

『数学の偉人を知ろう。』に関する資料の探し方



- PATHFINDER(パスファインダー)とは、あるトピックを調べるために役に立つ資料を、わかりやすく紹介した1枚のちらしの意味です。
- ここでは『数学の偉人を知ろう。』について必要な情報が発見できるようにいろいろな情報源の中からほんの一部を紹介します。
- 書名の前にある〔〕の数字は「分類記号」といって、本の背ラベルに表示されているもので、その図書がどこにあるかを示しています。
- わからないことがあったらカウンターでどんどん聞いてくださいね。

2024.9.10

名古屋女子大学中学校・高等学校 図書館

●●●さまざまな情報メディアを知ろう●●●

- ◇図書 ◇雑誌 ◇新聞 ◇CD-ROM
- ◇インターネット ◇オンラインデータベース

1.手がかりとなるキーワード

いずれのメディアを使用するにも、まず手がかりとなるキーワードをたくさん集めることが情報を早くみつけるポイントとなります。

【『数学の偉人を知ろう。』に関するキーワードの例】

数学者 偉人 公式 定理 方程式 フィールド賞 アーベル賞 フェルマー
ガロア オイラー ニュートン フィボナッチ ヒュパティア 小平邦彦 おののけよし 岡潔

2.テーマの理解

百科事典やテーマに関係する事典・辞典を使うとトピックを理解するために必要な情報や関連する情報を集めることができます。これらを参考図書（レファレンスブック）といいます。情報を探するには、索引（さくいん）を使うのがコツです。

- [031/P/17] 「総合百科事典 ポプラディア 索引」
- [031/S/31] 「世界大百科事典 索引」
- [280/P/1~5] 「ポプラディアプラス人物事典 1~5」
- [280/Y/5] 「目でみる 世界人物百科5 学問・宗教人物事典」
- [281/Y/8] 「目でみる 日本人物百科8 学問・マスコミ人物事典」
- [410/E] 「マスベティア1000」
- [410/M] 「算数・数学用語辞典」
- [410/M] 「身のまわりで発見!算数・数学の大事典」
- [410/N] 「学校数学事典 カラー図解」

3.図書

図書館の本は「日本十進分類法（NDC）」で分類された数字の順に並べられています。その数字は、「分類記号」といって、本の背に貼ってあるラベルに記載されています。一例を紹介しますので、確認してみましょう。

- 031** → **分類記号** 「日本十進分類法」で分類された数字
- P** → **著者記号** 著者名の頭文字（アルファベット）
- 17** → **巻号記号** 本に巻や号がある場合に表記される

『数学の偉人を知ろう。』に関する資料

中学校・高等学校図書館にある本

- [4/M] 「異説 数学者列伝」
- [080/B/2178] 「数式図鑑」ブルーボックス 2178
- [080/B/2179] 「数学とはどんな学問か？」ブルーボックス 2179
- [080/B/2243] 「ガウスの黄金定理」ブルーボックス 2243
- [080/B/2253] 「現代数学はじめの一步 集合と位相」ブルーボックス 2253
- [080/B/2264] 「ベンローズの幾何学」ブルーボックス 2264
- [081/I95/729] 「楽しむ数学 10 話」
- [280/F] 「世界を変えた 100 人の女の子の物語」
- [280/H] 「世界は女性が変えてきた」
- [280/J/1] 「人生を切り開いた女性たち 1」
- [280/M] 「ざんねんな歴史人物」
- [280/M] 「ざんねんな偉人伝」
- [289/I] 「ガロアの生涯」
- [289/K] 「夭折の数学者・ラマヌジャン 無限の天才」
- [289/M] 「自由を生きる 人生は芸能、そしてゲームだ」
- [402/T/1] 「偉人たちの挑戦 1 数学・天文学・地学編」
- [410/B/1~5] 「数学を切りひらいた人びと 1~5」
- [410/B] 「5 分でたのしむ数学 50 話」
- [410/D] 「北欧式 眠くならない数学の本」
- [410/J] 「数学 新たな数と理論の発見史」
- [410/K] 「数学の世界地図」
- [410/K] 「数学 大百科事典」
- [410/L] 「ぼくと数学の旅に出よう」
- [410/M] 「すうがく博物誌」
- [410/N] 「数学図鑑~やりなおしの高校数学~」
- [410/N] 「数学の世界 数と数式編」
- [410/P] 「ビジュアル 数学全史」
- [410/P] 「図解 教養事典 数学」
- [410/R] 「数学は歴史をどう変えてきたか」
- [410/S] 「数学の真理をつかんだ 25 人の天才たち」
- [410/S] 「数学の魔法の宝箱」
- [410/S] 「数学の秘密の本棚」
- [410/S] 「人に話したくなる数学おもしろ定理」
- [410/U] 「はじめて読む 数学の歴史」
- [411/K] 「天才ガロアの発想力」
- [412/N] 「数学マニアック」
- [412/Y] 「ガウスとオイラーの整数論」

中学校・高等学校図書館にある映像資料

- [410/N/DV775・776・777] 「笑わない数学 1・2・3」
- [413/N/DV230] 「リーマン予想 天才たちの 150 年の闘い」
- [415/N/DV231] 「ポアンカレ予想 100 年の格闘」

図書館 HP の蔵書検索システム（OPAC）を使って、他にも調べてみましょう。